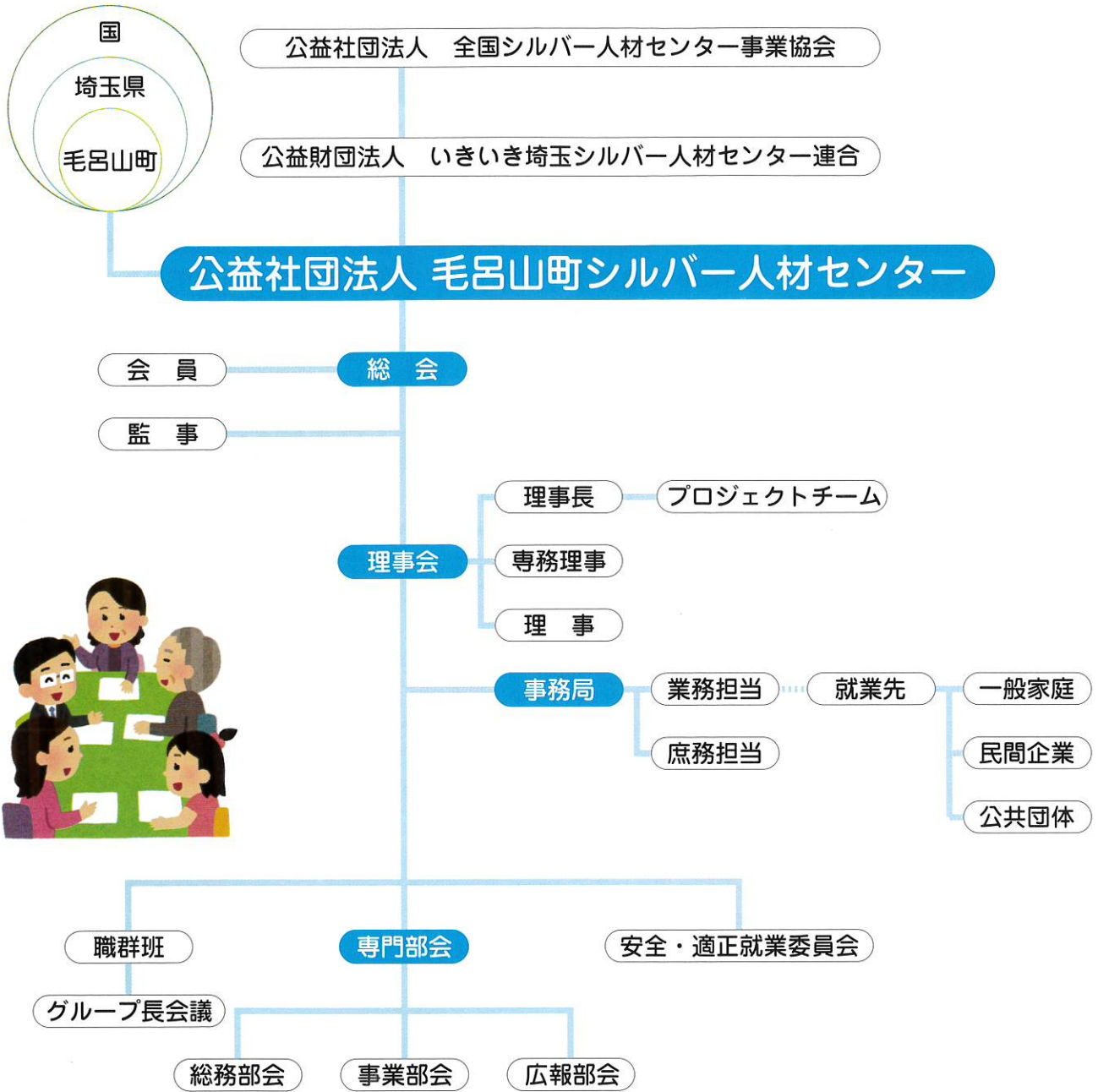


会員数、就業率、契約金額等の推移

年度	会員数	男性	女性	60歳未満	60～64	65～69	70～74	75～79	80歳以上	就業率%	契約金額(万円)
1993 (平成 5 年)	101	70	31	0	29	46	16	6	4	76	1,045
1994 (平成 6 年)	109	74	35	0	28	38	30	9	4	77	2,854
1995 (平成 7 年)	114	87	27	0	25	42	31	13	3	75	4,055
1196 (平成 8 年)	150	116	34	1	32	57	45	13	2	70	5,357
1997 (平成 9 年)	172	134	38	1	47	64	43	14	3	73.3	6,869
1998 (平成 10 年)	204	158	46	4	52	79	51	15	3	75.0	8,964
1999 (平成 11 年)	225	171	54	3	60	89	47	23	3	73.3	10,080
2000 (平成 12 年)	238	180	58	5	58	94	55	23	3	75.6	11,786
2001 (平成 13 年)	266	202	64	2	63	108	59	32	2	77.8	12,780
2002 (平成 14 年)	311	236	75	3	73	136	64	30	5	79.7	12,866
2003 (平成 15 年)	324	254	70	4	69	143	73	26	9	74.1	14,531
2004 (平成 16 年)	367	273	94	0	88	158	89	21	11	73.3	16,402
2005 (平成 17 年)	386	287	99	0	70	177	99	25	15	74.6	17,596
2006 (平成 18 年)	366	264	102	0	56	153	109	35	13	78.4	18,802
2007 (平成 19 年)	396	286	110	0	53	161	123	46	13	76.0	20,355
2008 (平成 20 年)	443	318	125	0	54	179	147	47	16	72.2	20,750
2009 (平成 21 年)	408	290	118	0	42	168	137	50	11	80.9	21,622
2010 (平成 22 年)	370	260	110	0	40	145	128	42	15	87.6	21,926
2011 (平成 23 年)	357	252	105	0	43	119	135	39	21	89.6	19,187
2012 (平成 24 年)	335	236	99	0	33	106	130	47	19	81.2	16,836
2013 (平成 25 年)	323	220	103	0	27	94	130	53	19	81.1	17,866
2014 (平成 26 年)	305	204	101	0	17	76	139	56	17	87.9	18,147
2015 (平成 27 年)	301	207	94	0	12	75	129	68	17	86.7	18,360
2016 (平成 28 年)	289	195	94	0	9	71	128	62	19	90.7	17,517
2017 (平成 29 年)	280	194	86	0	7	56	119	76	22	88.6	16,327
2018 (平成 30 年)	264	191	73	0	6	46	99	89	24	89.4	16,156
2019 (令和元年)	277	201	76	0	6	38	92	110	31	87.7	16,340
2020 (令和 2 年)	265	195	70	0	4	36	92	99	34	88.3	15,605
2021 (令和 3 年)	258	183	75	0	6	37	84	89	42	84.9	14,077
2022 (令和 4 年)	244	171	73	0	4	32	78	81	49	81.1	12,254

組織等関連図 (令和5年7月1日現在)



移転後の事務所



設立時の事務所

新会員の紹介

(敬称略)

◎令和5年1月入会者
大塚 修 孝

◎令和5年2月入会者
小野 義太郎

関口 良 洋

◎令和5年3月入会者
菅原 繁 夫

赤塚 光 雄

◎令和5年4月入会者
丸山 眞智代

◎令和5年5月入会者
作本 孝

酒井 トミヨ

◎令和5年6月入会者
黒川 清二

赤井 眞知子

◎令和5年7月入会者
河合 喜久江

会員数

(令和5年7月31日現在)

男 166名
女 76名
計 242名

配分金支払予定日

令和5年 8月15日(火)
9月15日(金)
10月16日(月)
11月15日(水)
12月15日(金)
令和6年 1月15日(月)

派遣賃金支払予定日

令和5年 8月31日(木)
9月29日(金)
10月31日(火)
11月30日(木)
12月29日(金)
令和6年 1月31日(水)

派遣労働会員の方へ

就業規則の改正や衛生委員会の委員を指名する際の手続きを行うため、派遣労働会員の代表者を選出する必要がありますので、代表者に立候補する方又は推薦する会員がいる方は9月8日(金)までに事務所にご連絡願います。

熱中症予防×コロナ感染防止

熱中症を防ぐためには屋外ではマスクを外しましょう

- ①マスクは飛沫の拡散防止に効果がある一方で熱中症のリスクが高くなります。熱中症を防ぐために、近距離(2メートル以上を目安)で会話する場合を除き、屋外ではマスクを外しましょう。
- ②熱中症予防のためにはエアコンの活用が有効です。新型コロナ対策のためには、冷房時でもこまめに換気を行う必要があります。
- ③少しでも体調に異変を感じたら、涼しい場所に移動しましょう。暑い時間帯の外出は避け、日傘や帽子の着用、涼しい服装を心掛けましょう。
- ④屋内でも外出時でも、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給をしましょう。1日あたり1.2リットルを目安に水分補給をしてください。大量に汗をかいた場合は塩分も忘れずにとりましょう。
- ⑤日ごろから体温測定を行い、体調管理をしましょう。平熱を知っておくことで、発熱に早く気づくこともできます。体調が悪い時は無理せず静養しましょう。

コロナ感染防止のためにはマスクを着用しましょう

- ①受診時や医療機関、高齢者施設などを訪問するとき
- ②通勤ラッシュ時など、混雑した電車、バスなどに乗車するとき
- ③重症化リスクの高い高齢者、持病のある方が感染拡大時に混雑した場所に行くとき



編集後記

1993年に高齢者事業団が町の援助や多くの方々の努力により設立され、2002年に社団法人毛呂山町シルバー人材センターに移行され、更に2012年に公益社団法人に再移行され、2023年で30年が経過しました。

振り返ると組織や規程も変更され、福利厚生事業として日帰り研修や一泊二日の県外研修も数多く実施され、会員だよりの広報誌、「ふれあい」も1997年の創刊から継続し今回で42号となりました。また、技術研修会や就業開拓、安全対策も多数実施してきました。

30年間に町行政、事務局、役員、会員など非常に多くの方々のご支援・ご協力により今日に至っており、大変感謝しております。皆様方の足跡を記念事業として残したいと創立30周年記念特集号を発行させていただきました。

定年延長など社会の変化がありますが、今後も高齢化はさらに加速しシルバー人材センターの存在は高まり、発展することが期待されています。

30周年記念特集号編集委員

広報部会 総務部会

古賀 征一 内野 隆好
岡野 鈴代 栗生田 良子
新井 節子 後藤 徹雄
清水 宅郎 長谷川 早苗
吉本 孝子 古野 秀喜
大谷 美和 洋美